



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 神戸発動機株式会社

コード番号 6016 URL <http://www.kobe-diesel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤澤 利喜太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長代理兼管理部長 (氏名) 森山 敬之

TEL 078-949-0800

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,879	65.4	△495	—	△495	—	△495	—
26年3月期第1四半期	1,740	△29.4	6	—	7	—	0	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△17.70	—
26年3月期第1四半期	0.02	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	15,418	6,409	41.6
26年3月期	15,075	6,900	45.8

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 6,409百万円 26年3月期 6,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期末の配当予想については、現時点で未定です。

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,720	26.7	△770	—	△770	—	△770	—	△27.54
通期	11,800	37.3	△1,470	—	△1,480	—	△1,480	—	△52.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	28,000,000 株	26年3月期	28,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	37,587 株	26年3月期	37,587 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	27,962,413 株	26年3月期1Q	27,962,903 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. その他	7
(1) 売上及び受注の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、消費増税による駆け込み需要の反動や景気後退が懸念されましたが、個人消費の落ち込みも小幅となる見込みで、成長戦略等の経済政策による企業収益や雇用情勢の改善、設備投資の増加により引き続き緩やかな回復基調を持続しております。

一方、わが国造船業界においては、新規制等が発効する前の駆け込み契約により受注量は一時期に比べかなり回復してきましたが、久々の大型業界再編が話題となったり、環境規制強化の問題や燃料高騰に対する燃費改善など、いわゆる「エコシップ」へのニーズが高まっている等、今後も業界動向の変化には注視する必要があります。

このような状況下にあつて、当第1四半期累計期間の売上高は、主力製品である船用内燃機関の販売台数増加により20億4千3百万円と前年同四半期と比べ11億7千1百万円(134.3%)の増収、修理・部品等は海運業界の市況低迷の影響もあり、計画比大幅な売上未達となり8億3千5百万円と前年同四半期と比べ△3千2百万円(△3.7%)の減収、全体としては28億7千9百万円と前年同四半期と比べ11億3千8百万円(65.4%)の増収となりました。

損益面では、採算の厳しい主機関の販売が続いているうえに製造における大幅なコスト削減も難しい状況にあり、修理・部品等の売上も全体損益を改善する程には至らずその結果、営業損失は4億9千5百万円(前年同四半期は6百万円の利益)、経常損失は4億9千5百万円(前年同四半期は7百万円の利益)、四半期純損失は4億9千5百万円(前年同四半期は478千円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ3.9%増加し、114億6千4百万円となりました。これは、主として製品及び仕掛品が1億7千1百万円、現金及び預金が2千8百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が7億1千8百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べ2.1%減少し、39億5千3百万円となりました。これは、主として有形固定資産の減価償却費によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ2.3%増加し、154億1千8百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ19.9%増加し、73億5千4百万円となりました。これは、主として1年内返済予定の長期借入金が1億6千1百万円減少しましたが、前受金が6億7千万円、支払手形及び買掛金が6億1百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べ19.0%減少し、16億5千4百万円となりました。これは主として長期借入金3億7千6百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ10.2%増加し、90億8百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ7.1%減少し、64億9百万円となりました。これは、主として四半期純損失により利益剰余金が4億9千5百万円減少したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、前年同四半期と比べ増収減益となりましたが、当社の事業環境は依然として厳しく、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想を平成26年8月8日付で開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたしました。また配当予想についても現時点では未定としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

この結果、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う当事業年度の業績への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,901,690	4,873,236
受取手形及び売掛金	2,181,589	2,900,029
製品	1,171,322	1,209,830
仕掛品	2,156,005	1,946,241
原材料及び貯蔵品	524,304	499,279
その他	103,793	36,440
貸倒引当金	△400	△700
流動資産合計	11,038,305	11,464,357
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,067,607	2,042,098
その他(純額)	1,733,363	1,664,334
有形固定資産合計	3,800,971	3,706,433
無形固定資産	70,893	68,138
投資その他の資産		
投資その他の資産	182,976	196,750
貸倒引当金	△17,400	△17,400
投資その他の資産合計	165,576	179,350
固定資産合計	4,037,441	3,953,922
資産合計	15,075,747	15,418,280
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,495,585	4,097,101
1年内返済予定の長期借入金	1,031,200	870,100
未払法人税等	11,850	4,736
前受金	222,500	892,500
受注損失引当金	902,000	902,000
その他の引当金	101,920	143,066
その他	366,547	445,273
流動負債合計	6,131,602	7,354,777
固定負債		
長期借入金	1,659,800	1,283,700
退職給付引当金	214,119	226,312
その他の引当金	49,083	28,541
その他	120,197	115,540
固定負債合計	2,043,200	1,654,093
負債合計	8,174,803	9,008,871

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年 3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,215,000	2,215,000
資本剰余金	1,709,750	1,709,750
利益剰余金	2,932,287	2,437,215
自己株式	△6,752	△6,752
株主資本合計	6,850,285	6,355,212
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	50,659	54,195
評価・換算差額等合計	50,659	54,195
純資産合計	6,900,944	6,409,408
負債純資産合計	15,075,747	15,418,280

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,740,446	2,879,300
売上原価	1,537,832	3,135,613
売上総利益又は売上総損失(△)	202,614	△256,312
販売費及び一般管理費	196,151	238,975
営業利益又は営業損失(△)	6,462	△495,288
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,312	1,293
受取家賃	1,848	1,758
受取賃貸料	450	1,338
還付加算金	2,406	125
雑収入	1,441	981
営業外収益合計	7,459	5,496
営業外費用		
支払利息	3,493	3,310
支払手数料	1,745	1,745
雑損失	1,137	1,145
営業外費用合計	6,375	6,201
経常利益又は経常損失(△)	7,546	△495,993
特別利益		
固定資産売却益	-	1,953
特別利益合計	-	1,953
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	7,546	△494,039
法人税、住民税及び事業税	7,223	1,178
法人税等調整額	△155	△145
法人税等合計	7,068	1,032
四半期純利益又は四半期純損失(△)	478	△495,072

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 売上及び受注の状況

①売上状況

(単位：千円、千円未満切捨て)

事業区分	前四半期累計期間		当四半期累計期間		(参考)	
	自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 6月30日		自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 6月30日		(平成26年3月期)	
	金 額	比率(%)	金 額	比率(%)	金 額	比率(%)
舶用内燃機関	872,173	50.1	2,043,325	71.0	5,109,379	59.4
修理・部品	868,273	49.9	835,975	29.0	3,488,608	40.6
合計	1,740,446	100.0	2,879,300	100.0	8,597,987	100.0

②受注状況

(単位：千円、千円未満切捨て)

事業区分	前四半期累計期間		当四半期累計期間		(参考)		
	自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 6月30日		自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 6月30日		(平成26年3月期)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
受注高	舶用内燃機関	1,950,545	68.4	1,250,750	63.1	10,265,302	73.8
	修理・部品	899,073	31.6	732,575	36.9	3,639,808	26.2
	合計	2,849,618	100.0	1,983,325	100.0	13,905,110	100.0
受注残高	舶用内燃機関	9,392,587	95.1	12,677,563	96.2	13,470,138	95.7
	修理・部品	479,600	4.9	496,600	3.8	600,000	4.3
	合計	9,872,187	100.0	13,174,163	100.0	14,070,138	100.0